

平成 25 年台風 26 号における浸水被害の検証結果

平成 25 年台風 26 号 (平成 25 年 10 月 15 日～16 日) では、市内全域で床上浸水 121 戸、床下浸水 305 戸の他、77 カ所の道路冠水と大規模な被害が生じました。

平成 25 年台風 26 号は、積算降雨量が気象庁のアメダス我孫子観測所で約 250mm (近隣センター布佐の風においては 282mm) と記録的な豪雨であったこと、また手賀川においては、市外からの雨水流入もあり、水位が 1.65m から 3.24m まで上昇し、過去に例がない急激な河川の水位上昇がみられました。被害が大きかった布佐地区については、一部の区域は河川水位より地盤が低く、当時のポンプ場が暫定施設であり排水が困難だったことから浸水被害が大きくなったことが検証結果でわかりました。

布佐ポンプ場の稼働により、当該地区の被害については大きく軽減されることが想定されますが、幹線排水路の整備等引き続き対策を進めていく予定です。



平成 25 年台風 26 号における  
 主な浸水区域 (床上・床下)



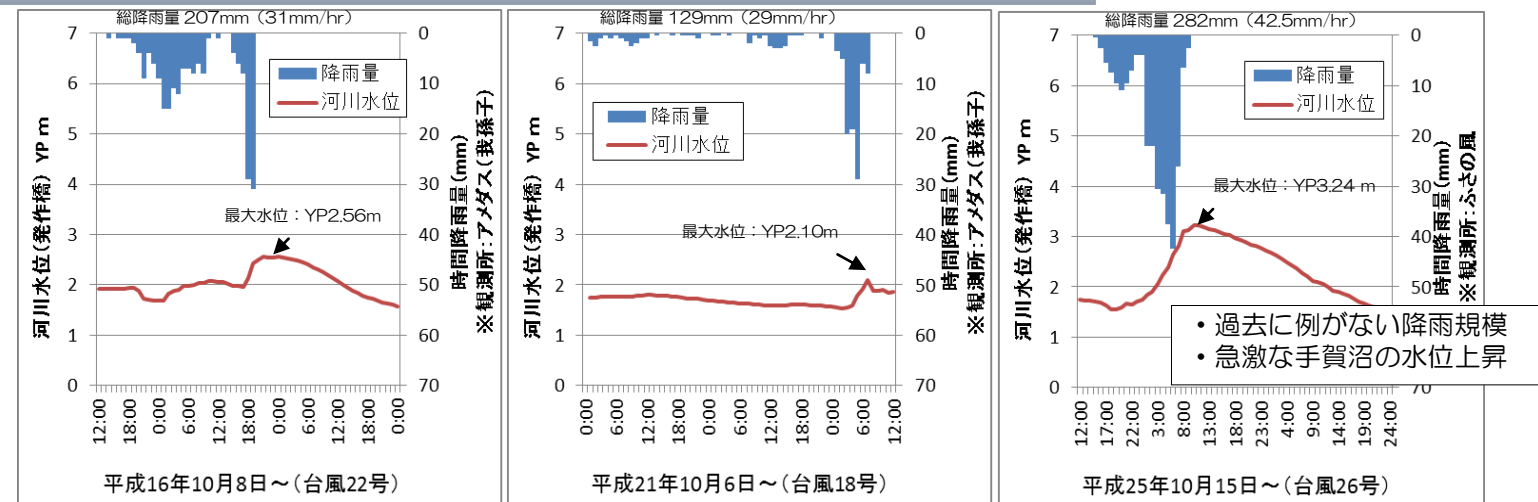
布佐 1 丁目における浸水状況  
 (10/16AM10:00 頃)



布佐地区におけるボートによる救助

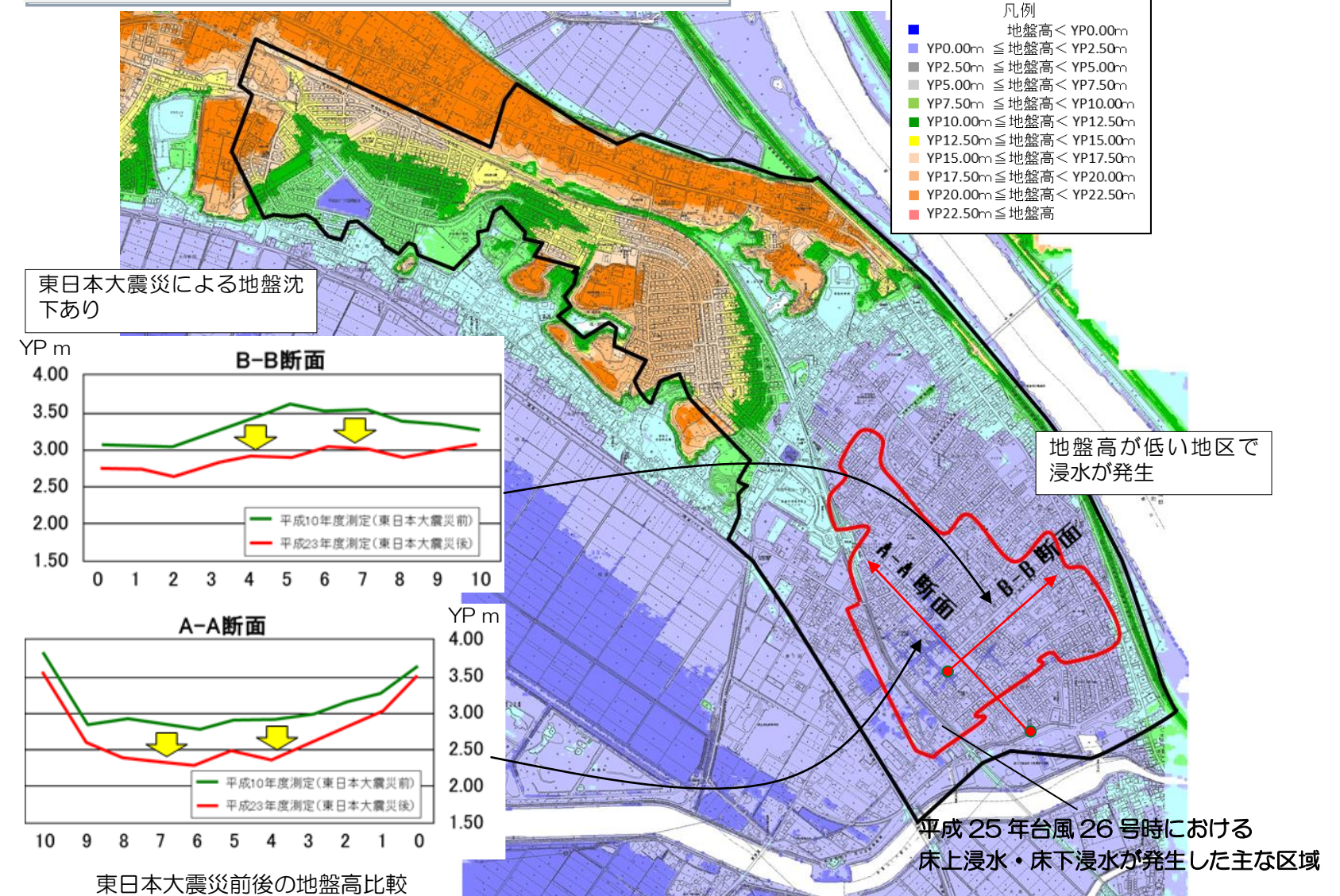
平成 25 年台風 26 号における浸水状況

過去の台風と平成 25 年台風 26 号における降雨と手賀川水位の比較



※平成 16 年 10 月 (台風 22 号) 及び平成 21 年 10 月 (台風 18 号) における降雨データについては、気象庁地域気象観測所 (アメダス (我孫子)) のデータであり、上図 (過年度の浸水実績) に示す降雨量とは異なる。

布佐地区の地盤高及び東日本大震災による地盤沈下状況



東日本大震災による地盤沈下あり

地盤高が低い地区で浸水が発生

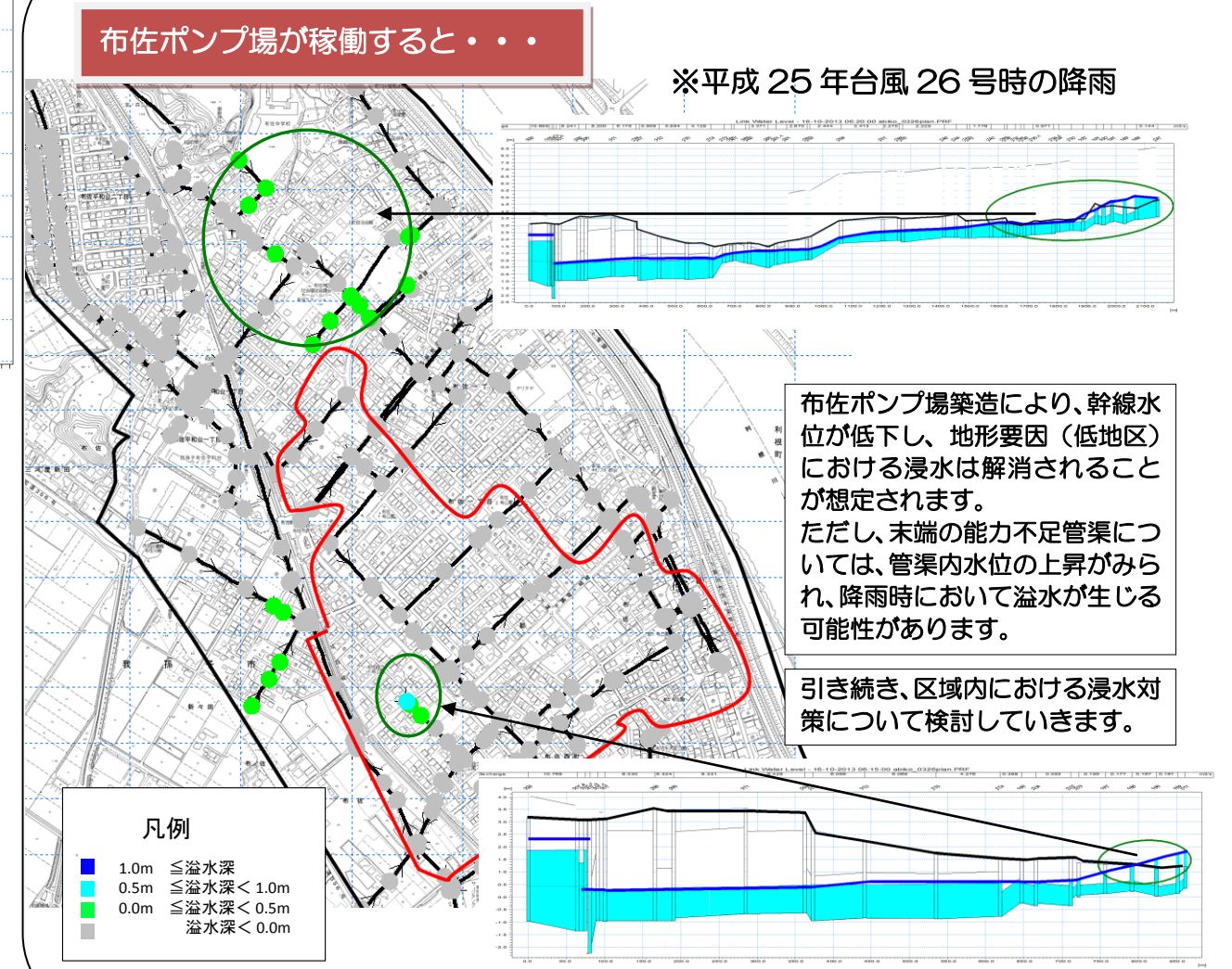
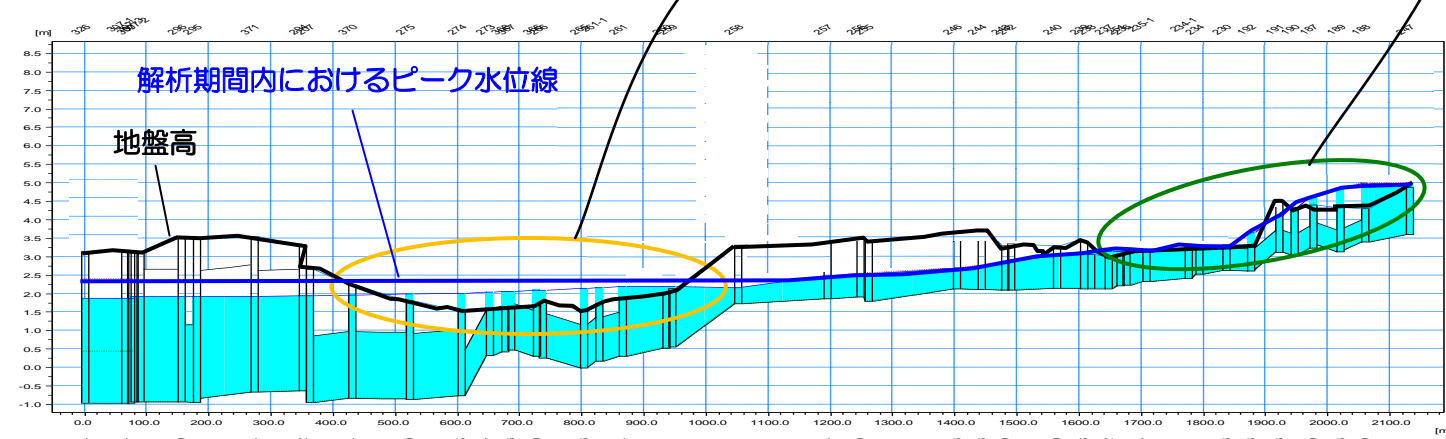
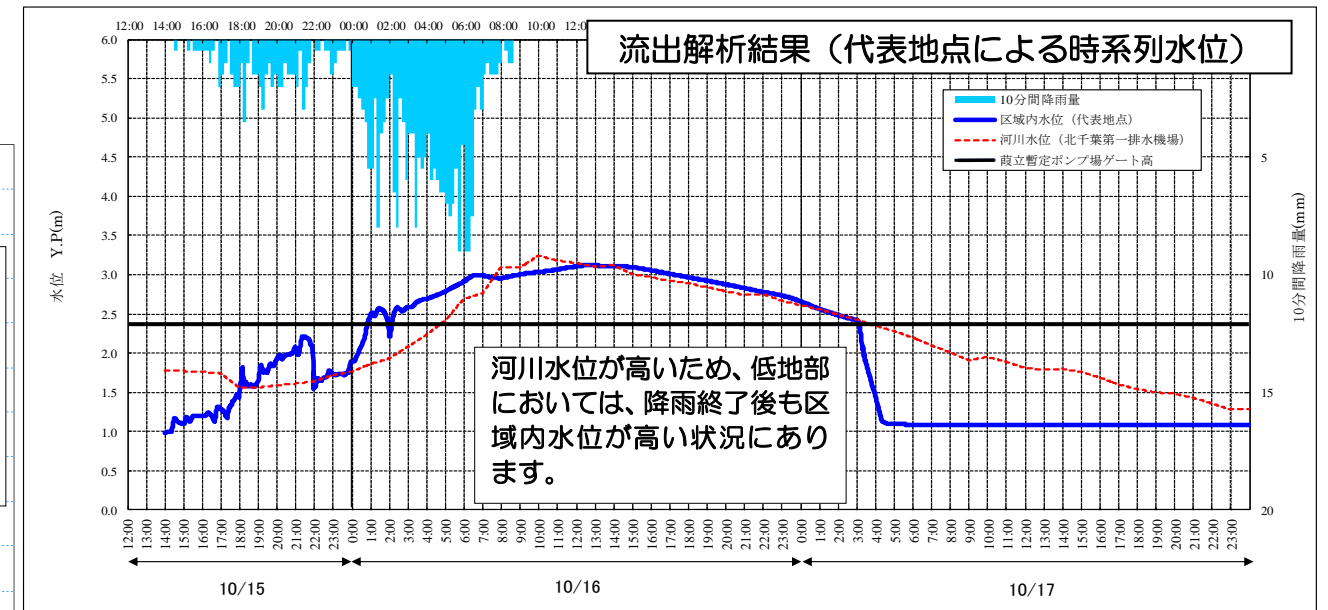
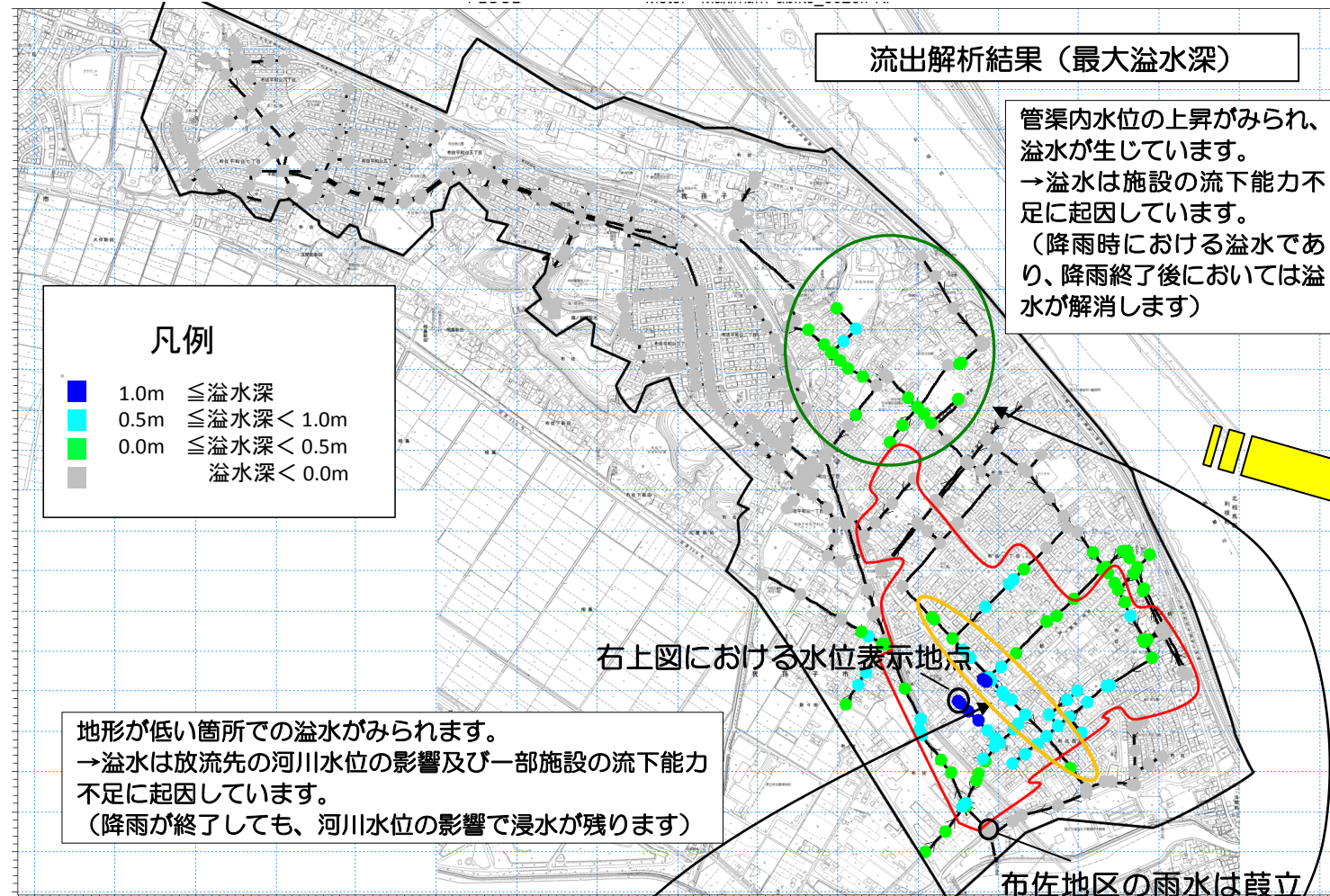
平成 25 年台風 26 号時における  
 床上浸水・床下浸水が発生した主な区域

東日本大震災前後の地盤高比較

地盤高図 (国土地理院 5m メッシュ 標高より作成 ※2009 年提供データ )



平成 25 年台風 26 号における流出解析結果（浸水要因分析）



〔発行・問合せ〕: 我孫子市役所 建設部 治水課  
TEL04-7185-1111(代表)  
ホームページ URL <http://www.city.abiko.chiba.jp/>



建設部治水課では、市内の治水情報を発信するため、ツイッターを利用した試行的ページを開設しています。ぜひ、フォローして治水情報を入手してください。

我孫子市役所治水課@abk\_chisui